

注意

一番上の画像が完成時に一番下の段になります。

一見、無駄に思えるような場所にブロックが配置されている場合があります。これは強度を保つため、もしくは隙間ができないようにするための措置です。無くしてしまったり小さいブロックに変更しても問題ない場合があります。なるべくブロックとブロックの境目は段ごとに重ならないようにしています。そのため、効率の悪いブロック配置になっている場合があります。(意図的に境目を合わせている場合もあります)

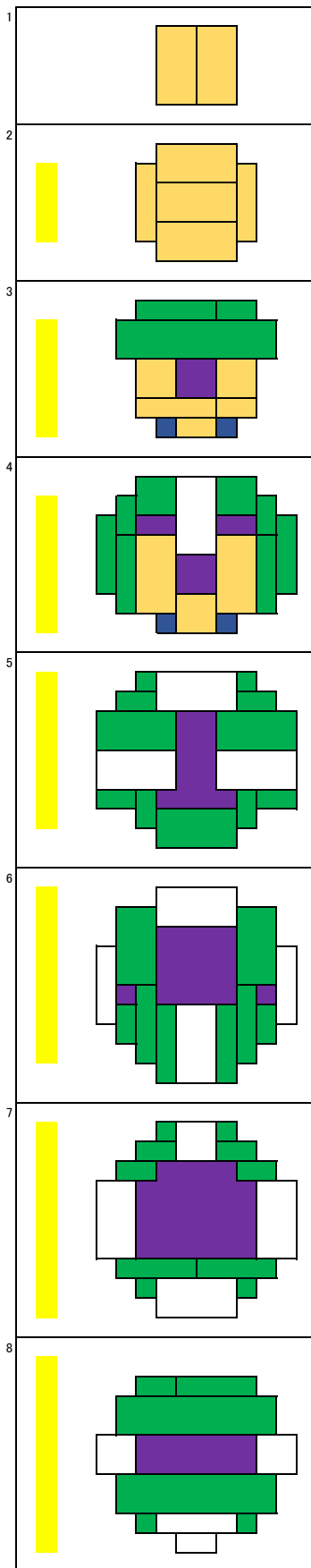
左側の黄色は一段下の段の前後幅を表しています。この設計図の描き方では下の段との位置関係を把握しにくいのでこれを目安にします。

黒いブロックは罫線が見えにくくなるので、紺色で表しています。

1/2B0-1(1\*2の1ポッチ)と1/2F(1\*1丸型)は同じサイズのブロックと紛らわしいので微妙に色を変えて表示しています。

ブロックはすべてダイヤブロックファクトリーの単色部品で購入できるものを使用しています。

使用するブロックの数が一番下に書いてありますが、数え間違いや配置を修正したのに数を数え直し忘れていた場所があるかもしれませんのでご注意ください。



※ ■ は1/2F(1\*1丸型)のブラックです。

※ ■ は1/2F(1\*1丸型)のブラックです。

